

福島区

ごみゼロ



リーダー

ニュース

第11号

令和4年7月発行

第10期推進員委嘱式

7月7日（木）、福島区民センター1階ホールにて、第10期廃棄物減量等推進員委嘱式を開催しました。

第一部は、委嘱状を福島区長から区代表の禅定貞男さん（大開連合）と連合代表に手渡しました。

第二部では、西北環境事業センターの職員から、大阪市のごみ減量の現状と廃棄物減量等推進員の役割について説明しました。皆様からは、容器包装プラスチックの分別方法など多くの質問をいただき、廃棄物減量等推進員の具体的な活動などについて理解を深めていただくことができました。

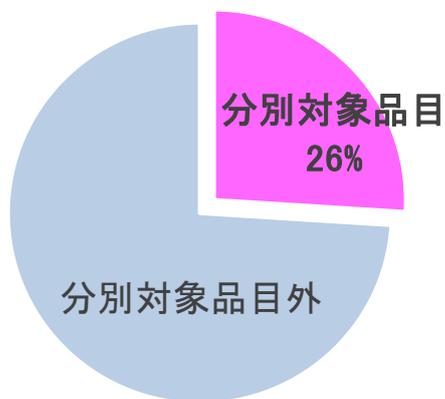
これからも、さらなる**ごみ減量・3R**の推進にご協力お願いいたします。



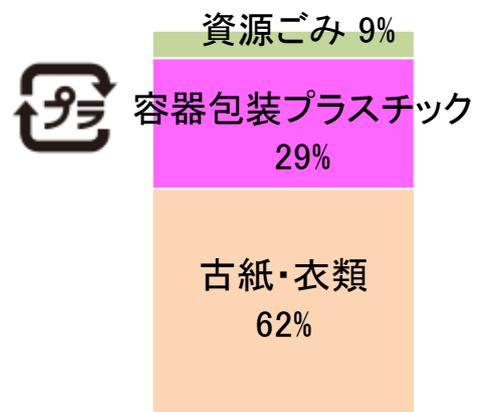
プラスチックごみを分別しよう！

プラスチックの資源循環を促進するためには、新たなペットボトル回収・リサイクルシステムの推進や容器包装プラスチックの一層の分別が必要です。しかしながら、令和3年度の福島区の容器包装プラスチックの分別率は41.7%で、全市平均を3.8%下回っているため、令和5年度に全市平均を上回る45.6%を達成できるよう取り組んでいます。

《普通ごみに含まれる分別対象品目の割合》



《分別対象品目の内訳》



普通ごみとして出されたごみの約4分の1は、分別の対象となっている品目であり、そのうち、29%が容器包装プラスチックでした。普通ごみとして捨てられている容器包装プラスチックを、きちんと分別して出すことで、容器包装プラスチックの分別率を向上させることが必要です。

プラスチックは、えらんで！
へらして！リサイクル！



《編集・発行》

大阪市西北環境事業センター

大阪市西淀川区大和田2-5-66

TEL：06-6477-1621 FAX：06-6477-4602

<http://www.city.osaka.lg.jp/kankyo/index.html>

